

平成29年度版

株式会社ダスキンプロダクト中四国 健康白書

ダスキん健康保険組合
平成30年6月

～ 目次 ～

はじめに ～ダスキん健康宣言～

1. まとめ

- 1-1 ダスキん健保の状況
- 1-2 各社の状況
- 1-3 生活習慣病リスク分布

2. 自社の健康度把握

- 2-1 健康通信簿

3. ダスキん健保の全体状況

- 3-1 医療費・1人当たり医療費
- 3-2 年代別医療費
- 3-3 疾患別医療費
- 3-4 健診実施率・保健指導実施率

4. 生活習慣病対策

- 4-1 受診勧奨実施後の医療機関受診状況
- 4-2 生活習慣病リスク別未受診状況
- 4-3 生活習慣病有所見者受診状況
- 4-4 喫煙率の経年推移

5. メンタルヘルス不調の改善

- 5-1 メンタル系疾患の受診率
- 5-2 メンタル系疾患受診→傷病手当→ 死亡/退職 の状況

6. がんについて

- 6-1 がん検診実施率
- 6-2 新生物治療者数

7. 健康増進活動

- 7-1 肥満率の経年推移
- 7-2 運動の経年推移
- 7-3 KenCoM登録状況
- 7-4 みんなで歩活登録状況

別紙. 健康リスク比較表（平成29年度（確定版））

※本資料で使用しているグループ名は組織規程に基づく名称とは異なります。
※グループはH30/4/1時点の組織で表示しています。

ダスキン健康宣言 「働きさんの一人ひとりの幸福を願って」

私たちは、創業以来培ってきた「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、会社の健全な発展に努め、人に社会に喜びのタネをまき続けることを宣言します。その実現のために、**事業所・会社、健康保険組合、労働組合・働きさん代表による三位一体の体制で取り組みます。**この宣言を通じて、PDCAのサイクルで健康づくりを推進する『健康経営に取り組み、社員一人ひとりの健康意識(ヘルスリテラシー)を高めていきます。

1. 生活習慣病の重症化予防

定期健康診断の健診結果に基づく重症化予防の受診勧奨を、産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。

2. がん検診の受診促進

早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。

3. メンタルヘルスへの取組

セルフケア意識を高めるとともに、周りの働きさんが“めい・あい・へるぷ・ゆー”の気持ちで支援します。

4. 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上

ICTを活用した、個人健康ポータルサイトを通じて、健康で心豊かな生活が送れるよう健康情報を発信して、ヘルスリテラシーを高めます。

5. 「健康白書」の公表

事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果等を毎年度公表いたします。

9事業所が「健康経営優良法人2018」認定

現在、(株)ダスキンをはじめ9事業所(8法人、1公法人)で健康経営を実現するための行動指針「健康宣言」を制定し、健康経営に取り組んでいます。

残りの16事業所においても、まずは「健康宣言」を制定し、働きさんへ報知をすることから健康経営への取り組みの推進を図ります。

▼各事業所の取り組み

参考:ダスキン健康保険組合・健保だより sante No.164 P.16、17

(株)ダスキン	会社、健康保険組合、労働組合で三位一体の会議を設置。 本社18時消灯、短時間労働日設置。ウォーキングイベントを実施。	大規模法人部門
(株)ダスキンヘルスケア	超勤対策として、毎月短時間労働日とノー残業デーを設置。 会社内全禁煙と、毎月の地域托鉢活動は33年間継続実施。	大規模法人部門
(株)ダスキンサーヴ東海北陸	超勤対策と週1回のノー残業デーを実施。 コミュニケーションの促進と運動機会の増進のため、クラブ活動の支援を実施。	大規模法人部門
(株)ダスキンサーヴ九州	超勤対策として、毎月ノー残業デーを設置し実施。健康対策としてウォーキングイベントを実施。	大規模法人部門
(株)ダスキンサーヴ北海道	定期健診受診率100%。健診後再検査ならびに産業医判定再検査受診率100%。	大規模法人部門
(株)ダスキンサーヴ東北	受動喫煙に関する対策として館内禁煙。また、労働時間適正化に向けたノー残業デー実施。	大規模法人部門
(株)ダスキンサーヴ北関東	すべての事業所でストレスチェックを実施。健康対策でウォーキングイベントを実施。	大規模法人部門
(株)ダスキンサーヴ中国四国	超勤対策として毎月1日以上のノー残業デーを設定。健康対策はソフトバレー大会を実施。	大規模法人部門
ダスキン健康保険組合	事業主とのコラボヘルスを推進し、疾病の早期発見と重症化予防に取り組めます。	中小規模法人部門

平成30年度から実施する生活習慣病重症化予防プログラム ※今年度実施予定

赤文字：平成30年度からの実施プログラム
黒文字：平成29年度の実施プログラム
※PG（プログラムの略）
予備群：特定保健指導リスク項目該当
治療域：重量化リスク項目該当

		肥満		非肥満	
		肥満とは、腹囲（男性85 cm以上・女性90 cm以上）もしくはBMI（腹囲は基準値未満だが、BMIが25以上）に該当			
		服薬なし	服薬あり	服薬なし	服薬あり
正常	40歳未満	(該当82名)	(該当0名)	(該当908名)	(該当4名)
	40歳以上	(該当127名)	(該当17名)	(該当1088名)	(該当57名)
予備群 ①脂質 ②血圧 ③血糖 ④喫煙歴	40歳未満	ICT生活習慣改善PG（実施99名/対象198名）		(該当235名)	(該当2名)
	40歳以上	特定保健指導PG (実施338名/対象682名)	服薬者保健指導PG (実施28名/対象141名)	(該当766名)	(該当123名)
治療域 (ハイリスク) ①脂質 ②血圧 ③血糖 ④腎機能	40歳未満	重症化予防電話受診勧奨 (実施20名/対象33名)	(該当7名)	重症化予防電話受診勧奨 (実施40名/対象64名)	(該当3名)
		『 糖尿病性腎症重症化予防PG 』 軽中度（実施1名/対象2名） 中高度・高度（実施1名/対象1名） 『 心・血管疾患発症予防PG 』（実施1名/対象1名）			
	40歳以上	重症化予防電話受診勧奨 (実施157名/対象215名)	服薬者保健指導PG (実施36名/対象181名)	重症化予防電話受診勧奨 (実施38名/対象431名)	(該当222名)
		『 糖尿病性腎症重症化予防PG 』 軽中度（実施3名/対象54名） 中高度・高度（実施7名/対象26名） 『 心・血管疾患発症予防PG 』（実施5名/対象31名）			
65歳以上	前期高齢者服薬指導PG （実施30名/対象200名）				

1.まとめ

1-1. ダスキン健保の状況

ダスキン健保の状況

■医療費について

被保険者の医療費、1人当たり医療費とも過去3年間で最も高く、年々増加しています。疾病別でみると「生活習慣の改善で予防が見込める疾患」が32%を占めており、次いで「健診」等で予防を見込める疾患で25%となっています。

■特定健診受診率

定期健診は98%と高い割合ですが、ファミリー健診（配偶者・家族）は6割の受診にとどまっています。特定保健指導については、前年比の2倍となる50%以上に参加いただいています。

■生活習慣病リスクについて

生活習慣病リスク有所見率は15%、生活習慣病発症者は24%、重症化・合併症発症率は3.9%と一定数発生していますが今年度は生活習慣病関連での死亡者は2名いました。また、有所見者の中で医療機関での受診は70%に留まっており、未受診の方は早急な受診が必要です。

■喫煙率

全体では年々減少していますが、男女とも全国平均より高く、引き続き禁煙に取り組むことが必要です。

■メンタルヘルス系の疾患

一定数おり、新規発症者が4割以上を占めています。また、傷病手当金受給者も27名と一定数存在します。

■がん検診での有所見率

高いもので9%となり、今年度も45名の方が新規にがんで受診しています。早期発見のため定期的ながん検診を受けることが必要です。また、ピロリ菌陽性の方は26%に上っており、陽性の方は除菌等適切な処置を行うことが必要です。

■健康増進活動

週2回以上の運動をしている方、歩行などの身体活動を毎日行っている方も年々増加しています。KenCoM等の登録率は27.8%となっています。イベント参加率も随時増加はしていますが、積極的な参加促進が必要です。

1.まとめ

1-2. (株)ダスキンプロダクト中四国の状況

株式会社ダスキンプロダクト中四国の状況

1人当たり医療費、60歳以上の
1人当たり医療費はともに平均より低い

生活習慣病における発症率、重症化・
合併症発症率ともに平均より高い

生活習慣病リスク発生率は平均より
高い

肥満率は平均より低い

喫煙率は平均より低い

KenCoM登録率は平均より低い

Under40生活習慣改善プログラム
申込は0件

課題

- ①生活習慣病における発症率、重症化・合併率発症率が高く、重症化予防が必要
- ②生活習慣病リスク発生率が高い
- ③Under40生活習慣改善プログラム申込率が低い

課題解消に向けた施策

- ①生活習慣病対策
(治療域 (ハイリスク) 向け生活習慣病重症化予防プログラムの活用 (P.4参照))
- ②健診有所見者の受診勧奨、予備群向けの生活習慣病重症化予防プログラムの活用 (P.4参照) への積極参加
- ③Under40生活改善プログラムへの取組
(該当者への参加促進)

1.まとめ

1-3.生活習慣病リスク分布 (H29)

※ダスキン健保全体の平成29年度在籍者 (n=5,739)を対象として集計しています。



不健康な生活習慣

内臓脂肪が蓄積し始める

重症疾患発症リスクの
悪化による入通院

心筋梗塞・脳卒中、糖尿病の
合併症（人工透析等）発症

生活機能の低下、
要介護、死亡者発生



	肥満	血糖	血圧	脂質
男性	39.2% (35.8%)	男性 36.0% (39.6%)	男性 31.0% (29.9%)	男性 56.2% (52.7%)
女性	17.5% (14.7%)	女性 28.5% (27.2%)	女性 21.9% (18.6%)	女性 43.3% (38.7%)

メタボ該当・予備群該当

男性 27.4% (24.2%) 女性 6.2% (5.2%)

生活習慣病発症	糖尿病	高血圧症	脂質異常症
24.0%	<u>478人</u> (421人)	<u>865人</u> (754人)	<u>818人</u> (713人)
	男性 302人 (279人)	男性 494人 (457人)	男性 474人 (422人)
	女性 176人 (142人)	女性 371人 (297人)	女性 344人 (291人)

重症疾患発症者 3.9%

心筋梗塞	脳梗塞	脳出血	くも膜下出血	慢性腎不全 人工透析
<u>20人</u> (15人)	<u>39人</u> (40人)	<u>6人</u> (3人)	<u>1人</u> (1人)	<u>19人</u> (22人)

心筋梗塞などの生活習慣病関連疾患死亡者

2人 (1人)

2. 自社の健康度把握

2-1-1. 健康通信簿

- ①生活習慣病における発症率、重症化・合併率発症率が高く、重症化予防が必要
 ②生活習慣病リスク発生率が高い
 ③Under40生活習慣改善プログラム申込率が低い

被保険者数	75人	平成29年度 ^{※1}
	81人	平成30年3月末 ^{※2}
平均年齢	47.1歳	

			23社中の順位	ダスキン健保平均	平成28年度	参照ページ
1	1人当たり医療費	171,860円	18位	183,165円	146,941円	P. 10
2	60歳以上の1人当たり医療費	48,090円	2位	262,044円	66,571円	P. 10
3	生活習慣病における発症率（糖尿・高血圧・脂質異常）	26.7%	19位	24.0%	23.5%	P. 7 ^{※4}
4	生活習慣病における重症化・合併症発症率（脳・心臓など）	5.3%	20位	3.9%	3.5%	P. 7 ^{※4}
5	生活習慣病リスク受診勧奨以上発生率 ^{※3}	18.7%	23位	14.6%	12.9%	P. 14
6	肥満率	29.3%	17位	29.8%	26.2%	P. 22
7	喫煙率	22.7%	5位	31.4%	21.7%	P. 17
8	特定保健指導の申込状況	75.0%	5位	52.3%	14.3%	P. 12
9	KenCoM登録率	24.1%	8位	27.8%	—	P. 24

金額は小さい方が健康な状態。割合は特定保健指導申込率、KenCoM登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態。赤字は前年より悪い状態。

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪基金）を除く23社を対象としています。

※1：平成29年度（H29/4/1～H30/3/31）を通じて在籍した被保険者数。本健康白書ではこの人数を対象として集計しています。

※2：平成30年3月末在籍の被保険者数。

※3：生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※4：参照ページP.7に掲載の生活習慣病における発症率、重症化・合併症発症率はダスキン健保計の集計値です。

2.自社の健康度把握

2-1-2.健康通信簿

全体・事業所
本人

平成29年度の健康に関する現状は以下のとおりです

金額は小さい方が健康な状態です。
割合は特定保健指導申込率、KenCoM登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です。
■:ダスキン健保計より悪い

H29健康通信簿		被保険者数 ※1	平均 年齢	1人当たり 医療費	60歳以上の 1人当たり 医療費	生活習慣病に おける発症率 (糖尿・ 高血圧・ 脂質異常)	生活習慣病に おける重症 化・合併症 発症率(脳・ 心臓など)	生活習慣病 リスク受診 勧奨以上 発生率※2	肥満率	喫煙率	特定保健指 導の申込率 ※3	KenCoM 登録率
単位		人	歳	円	円	%	%	%	%	%	%	%
ダスキン健保計		5,739	46.0	183,165	262,044	24.0%	3.9%	14.6%	29.8%	31.4%	52.3%	27.8%
ダスキン	0100:ダスキン	2,545	45.8	195,583	282,351	24.2%	4.4%	16.5%	33.6%	28.4%	49.1%	36.7%
ヘルスケア	0159:ダスキンヘルスケア	1,023	48.8	167,067	210,202	22.2%	3.5%	13.1%	23.5%	27.5%	64.7%	12.7%
サーヴ 関係会社	0211:ダスキンスーヴ北海道	114	46.0	157,947	213,692	38.6%	0.9%	14.0%	38.6%	52.6%	86.4%	75.8%
	0240:ダスキンスーヴ東北	107	42.7	127,501	55,075	16.8%	0.9%	8.4%	23.6%	49.5%	27.3%	13.0%
	0241:ダスキンスーヴ北関東	124	42.6	175,199	55,497	16.1%	4.0%	10.6%	24.0%	43.1%	40.0%	45.9%
	0185:ダスキンシャトル東京	93	40.7	96,812	1,086,690	16.1%	2.2%	18.5%	22.8%	40.2%	66.7%	11.4%
	0167:ダスキンスーヴ東海北陸	254	42.5	135,853	187,339	21.7%	1.6%	12.6%	29.6%	42.1%	42.9%	17.0%
	0247:ダスキンスーヴ近畿	100	44.1	139,281	366,855	20.0%	2.0%	8.0%	31.0%	35.0%	20.0%	10.9%
	0242:ダスキンスーヴ中国四国	115	45.6	102,564	62,116	24.3%	2.6%	12.3%	37.4%	34.2%	30.0%	30.0%
	0193:ダスキンスーヴ九州	274	44.0	257,562	229,821	26.6%	2.2%	12.9%	29.2%	40.8%	96.2%	45.1%
	0249:ダスキン伊那	15	48.2	101,699	64,127	46.7%	6.7%	13.3%	33.3%	20.0%	50.0%	60.0%
プロダクト 関係会社	0101:和倉ダスキン	88	48.9	141,849	158,005	22.7%	2.3%	13.6%	23.1%	15.9%	50.0%	21.7%
	0154:小野ダスキン	127	42.7	115,293	175,244	23.6%	5.5%	8.7%	22.7%	13.4%	50.0%	12.9%
	0227:ダスキンプロダクト北海道	48	48.4	126,378	77,377	22.9%	2.1%	10.6%	21.3%	42.6%	0.0%	21.2%
	0221:ダスキンプロダクト東北	41	46.3	96,766	102,765	17.1%	4.9%	9.8%	23.8%	26.8%	50.0%	11.1%
	0237:ダスキンプロダクト東関東	103	43.3	131,849	277,463	13.6%	2.9%	12.6%	26.7%	37.3%	100.0%	14.3%
	0156:ダスキンプロダクト西関東	88	44.9	117,065	130,643	25.0%	2.3%	14.8%	28.6%	39.8%	0.0%	15.6%
	0239:ダスキンプロダクト東海	67	46.9	160,388	821,854	22.4%	6.0%	12.1%	18.2%	30.3%	0.0%	15.3%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	75	47.1	171,860	48,090	26.7%	5.3%	18.7%	29.3%	22.7%	75.0%	24.1%
	0238:ダスキンプロダクト九州	79	47.9	240,371	282,808	27.8%	3.8%	10.1%	25.6%	41.8%	12.5%	12.5%
その他 事業所	0178:エバーフレッシュ函館	52	48.0	145,632	308,804	28.8%	3.8%	15.4%	23.1%	46.2%	20.0%	5.4%
	0248:エムディフード	60	36.5	288,164	66,700	10.0%	1.7%	15.0%	25.0%	30.0%	33.3%	13.9%
	0226:ダスキン共益	27	44.0	119,471	10,410	22.2%	3.7%	18.5%	14.8%	18.5%	100.0%	66.7%

※1: H30/4/1時点の事業所ごとの被保険者数。本健康白書ではこの人数を対象とし本集計しています
※2: 生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

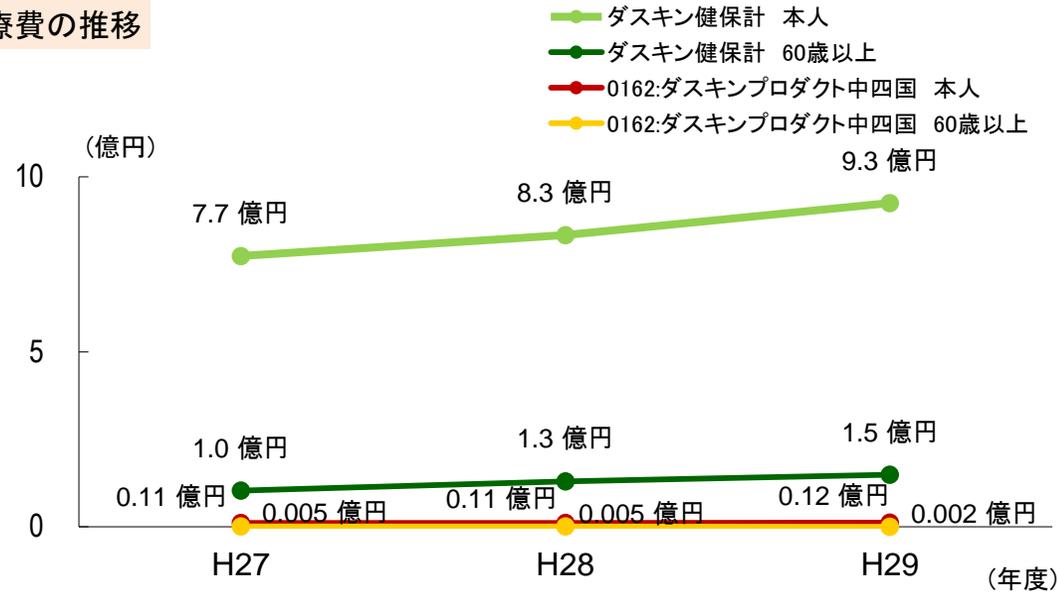
※3: 特定保健指導申込率0%の事業所の案内数は次の通り。カッコ内は人数
ダスキンプロダクト北海道(2)、ダスキンプロダクト西東京(7)、ダスキンプロダクト東海(4)

3.ダスキン健保の全体状況

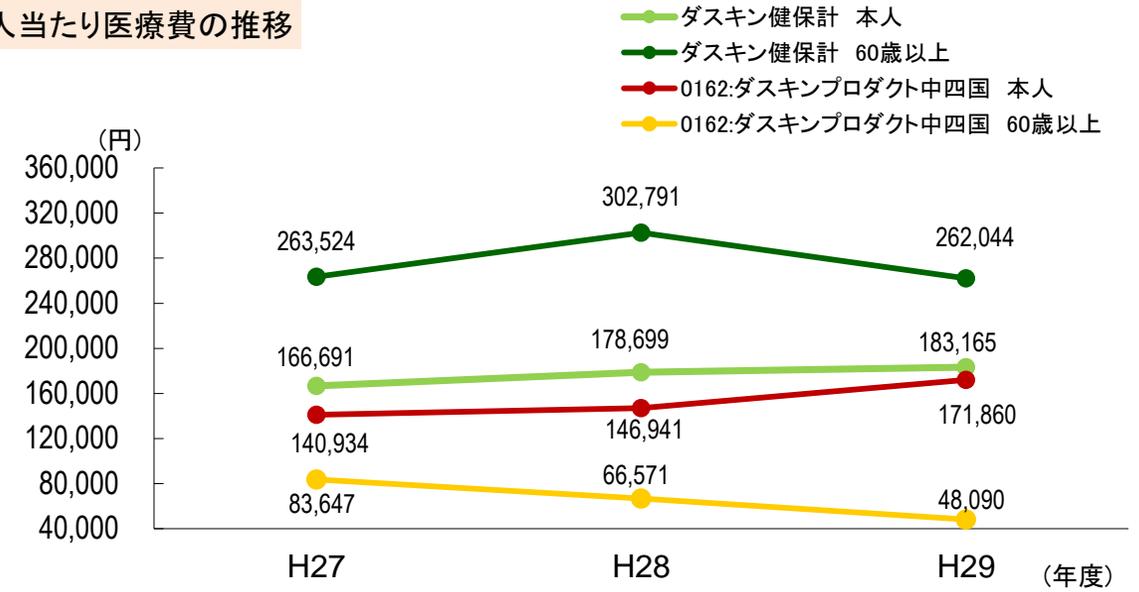
3-1.医療費、1人あたり医療費（H27～H29）

3-2.年代別1人あたり医療費（H29）

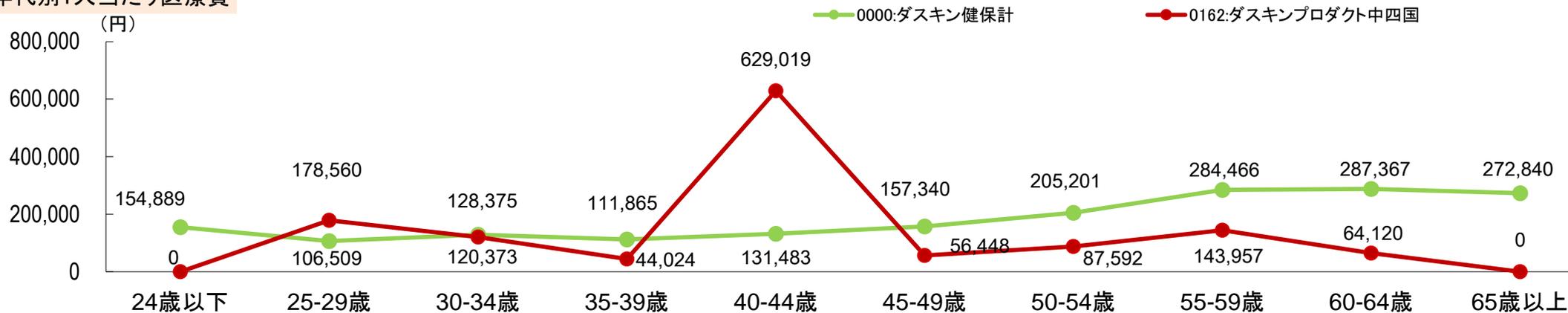
医療費の推移



1人あたり医療費の推移



年代別1人あたり医療費

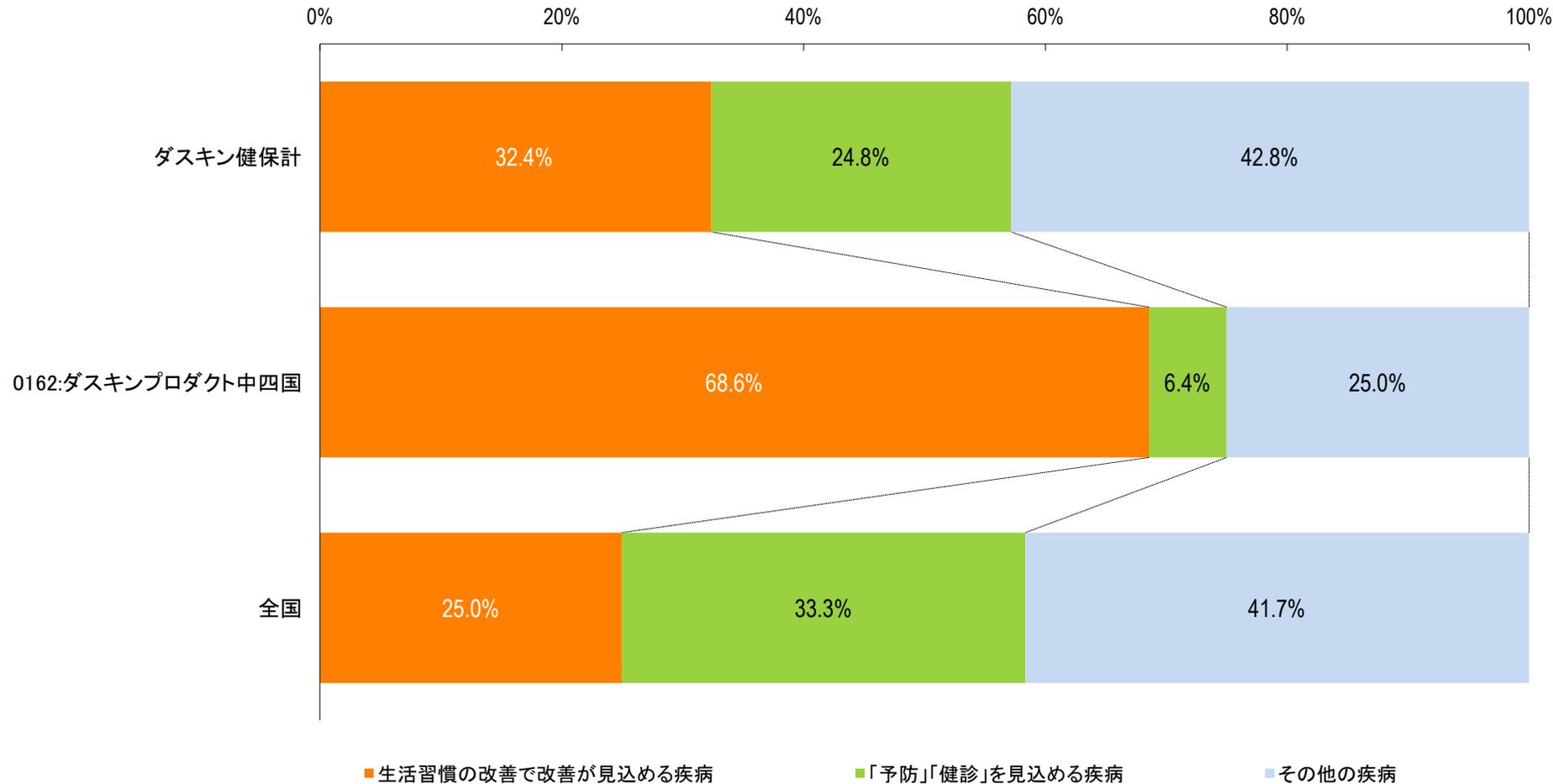


※1 医療費は健保負担額、個人負担額の合計を掲載しています。

※2 医療費は医科、歯科、調剤の合計を掲載しています。

3.ダスキン健保の全体状況

3-3.疾病別医療費構成比（医科・H29）



生活習慣の改善で改善が見込める疾病	04:内分泌・代謝系疾患
	09:循環器系疾患
	14:尿路性器系疾患
「予防」「健診」を見込める疾病	02:新生物
	07:眼の疾患
	08:耳の疾患
その他の疾病	10:呼吸器系疾患
	01:感染症・寄生虫症等
	03:血液・免疫疾患
	05:精神系疾患
	06:神経系疾患
	11:消化器系疾患
	12:皮膚の疾患
	13:筋骨格系疾患
	15:妊娠・分娩産じょく
	16:周産期に発生の病態
	17:奇形・染色体異常等
	18:症状・異常所見等
	19:損傷・中毒等

全国平均出典：
「H28年度健保組合医療費の動向に関する調査」（健康保険組合連合会、平成30年3月公表施）

「その他の疾病」: 保健事業以外での対策が必要な疾病

※1 医療費は健保負担額、個人負担額の合計を掲載しています。
 ※2 医療費は医科、歯科、調剤の合計を掲載しています。

3.ダスキン健保の全体状況

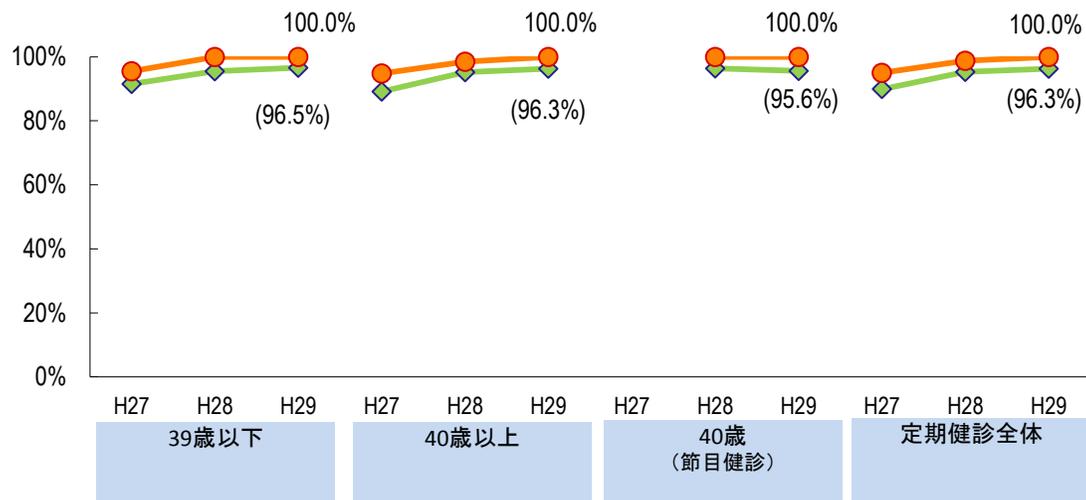
3-4.健診実施率・特定保健指導実施率（H27～H29）

全体・事業所
本人、家族

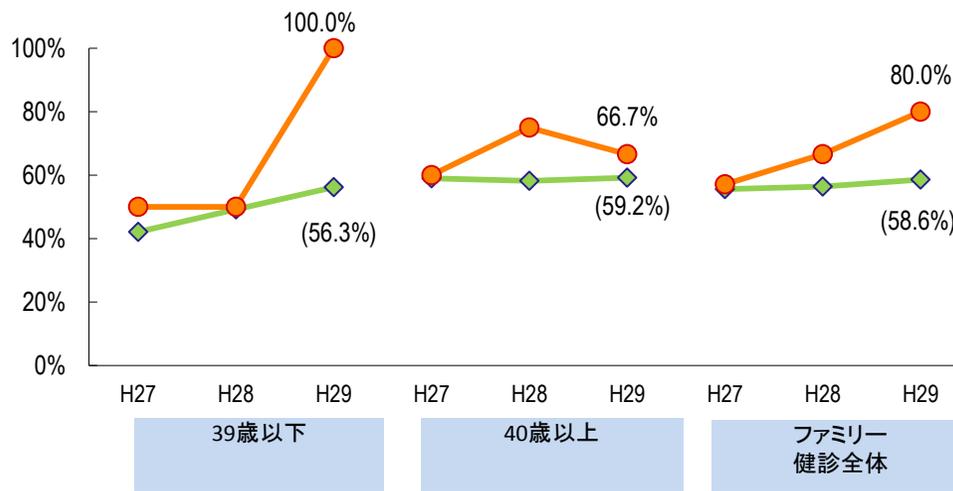
健診実施率、特定保健指導状況は以下のとおり

◆ ダスキン健保計 ● 0162:ダスキンプロダクト中四国
※カッコ内はダスキン健保計

定期健康診断受診率（H27～H29）

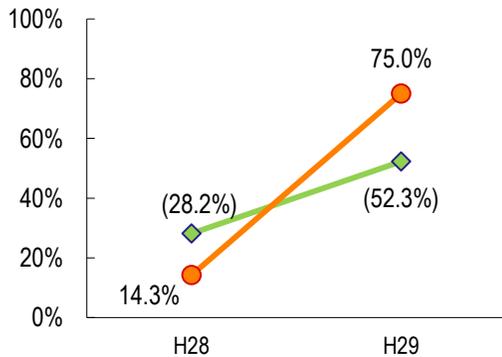


ファミリー健診受診率（H27～H29）

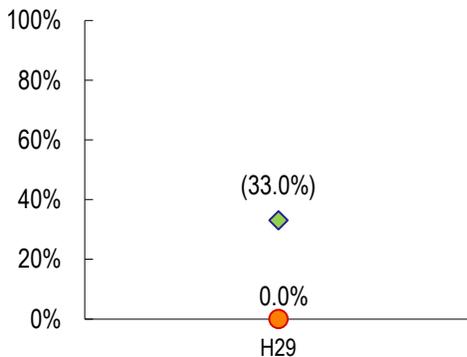


(人)

特定保健指導申込率



Under40申込率



H29実績	ダスキン健保計		0162:ダスキンプロダクト中四国		H35目標数値
	対象者数	実施者数	対象者数	実施者数	受診率
定期健康診断	5,625	5,419	75	75	94.1%
ファミリー健診	1,315	771	5	4	76.8%
特定保健指導	635	332	8	6	70.2%
Under40	188	62	2	0	

- ※1 平成29年度（H29/4/1～H30/3/31）を通じて在籍した被保険者・被扶養者を対象としています
- ※2 特定保健指導申込率、Under40申込率は案内実施者（面談予定者または申込者）÷案内数で算出しています
- ※3 除外対象となる、海外在住者、妊娠している方、入院している方等を含みます
- ※4 H35目標数値はデータヘルス計画に基づいています

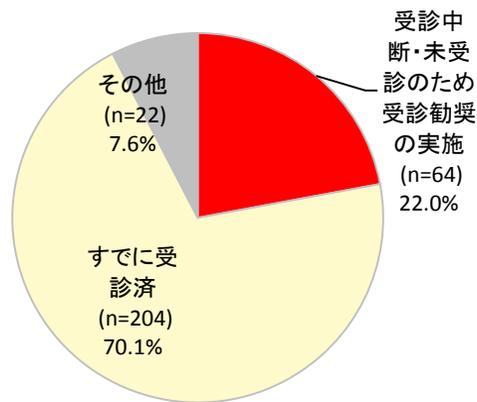
4-1.健診の有所見状況と医療機関受診状況

受診勧奨実施者のうち、医療機関の受診状況は以下のとおり（H28,H29）

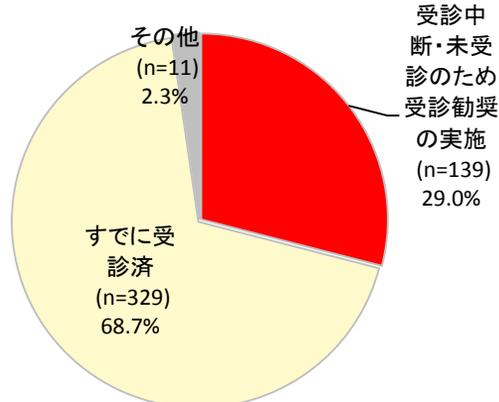
■ A判定 異常なし ■ B判定 要観察 ■ X判定 要再検 ■ Y判定 要精検 ■ C判定 要治療 ■ D判定 治療中



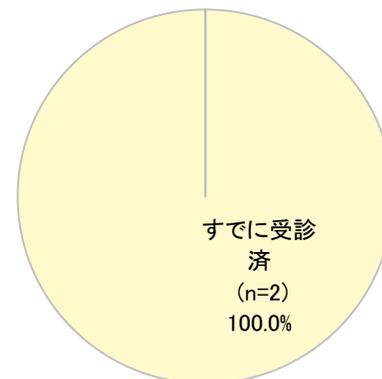
ダスキン健保計 (H28 n=291)



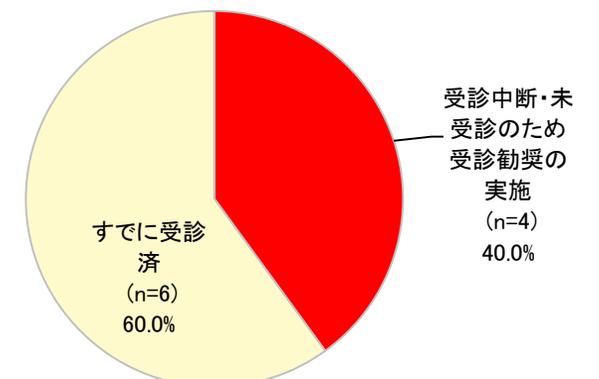
ダスキン健保計 (H29 n=479)



0162:ダスキンプロダクト中四国 (H28 n=2)



0162:ダスキンプロダクト中四国 (H29 n=10)



4.生活習慣病対策

4-2.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H29）



生活習慣病	リスク発生率
ダスキン健保計	14.6%
0162:ダスキンプロダクト中四国	18.7%

※リスク発生率=(優先対象+緊急対応)該当者数÷健診受診者数

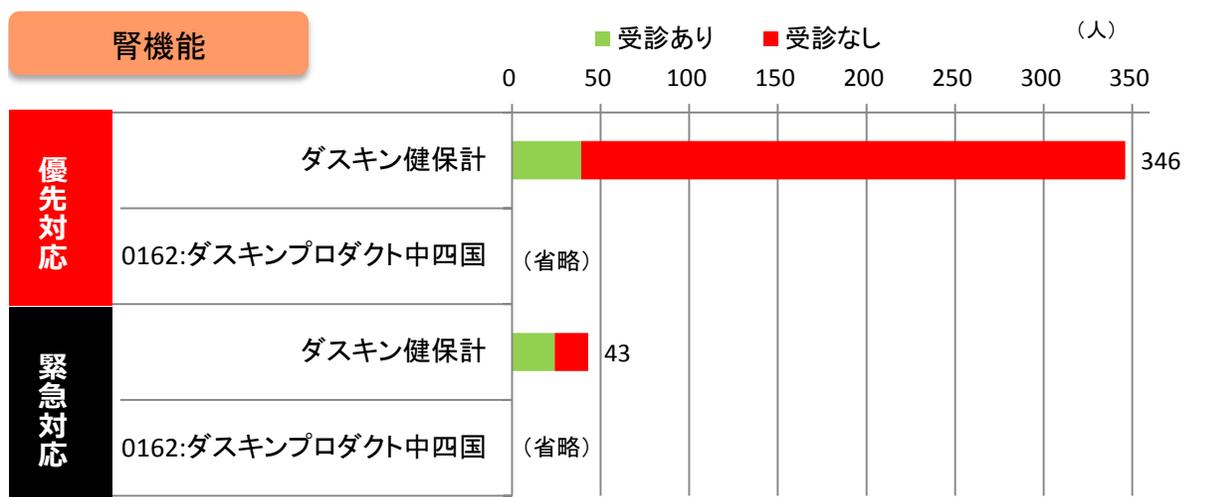
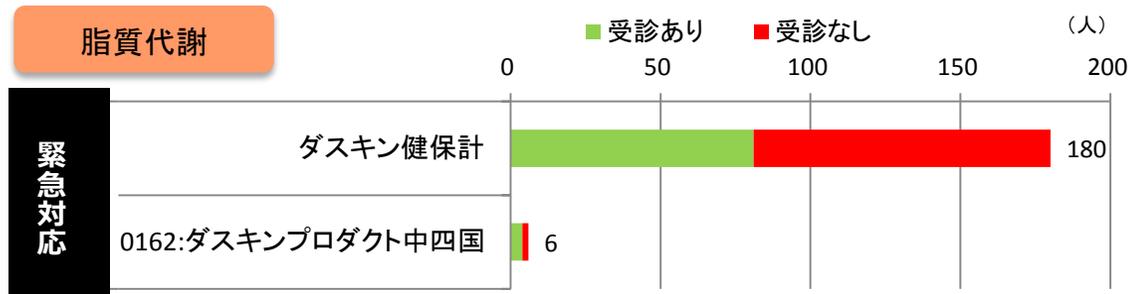
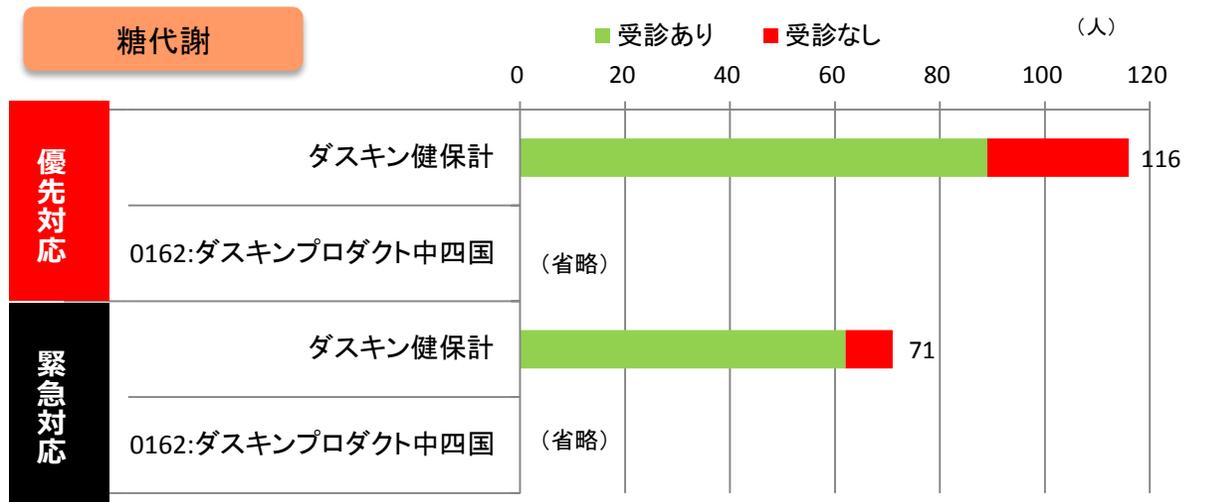
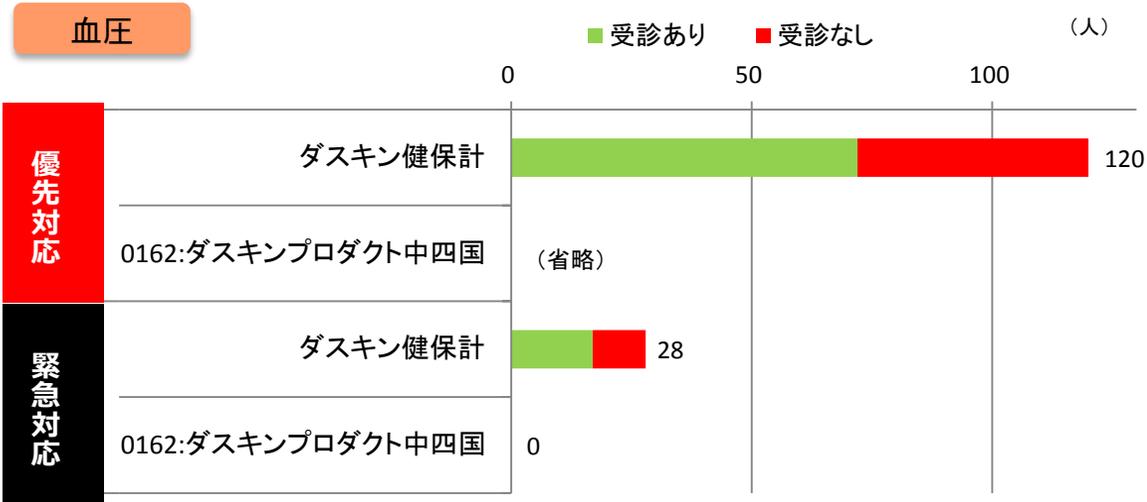
生活習慣病リスク判定基準値

重症化リスク健診項目		受診勧奨 緊急対応者 (ブラックゾーン)	受診勧奨 優先対応者 (レッドゾーン)
血圧	収縮期 (mmHg)	≥180	180>~≥160
	拡張期 (mmHg)	≥110	110>~≥100
糖代謝	空腹時血糖 (mg/dl)	≥160	160>~≥130
	HbA1c (%)	≥8.0	8.0>~≥7.0
脂質代謝	中性脂肪 (mg/dl)	≥1000	
	HDLコレステロール (mg/dl)		
	LDLコレステロール (mg/dl)	≥180	
腎機能	eGFR (ml/min./1.73m ²)	<45	45≤~<60
	尿蛋白	3+	2+

4.生活習慣病対策

4-2.生活習慣病リスク別未受診状況

生活習慣病リスク 緊急対応（ブラック）、優先対応（レッド）別未受診状況は以下のとおり（H29）



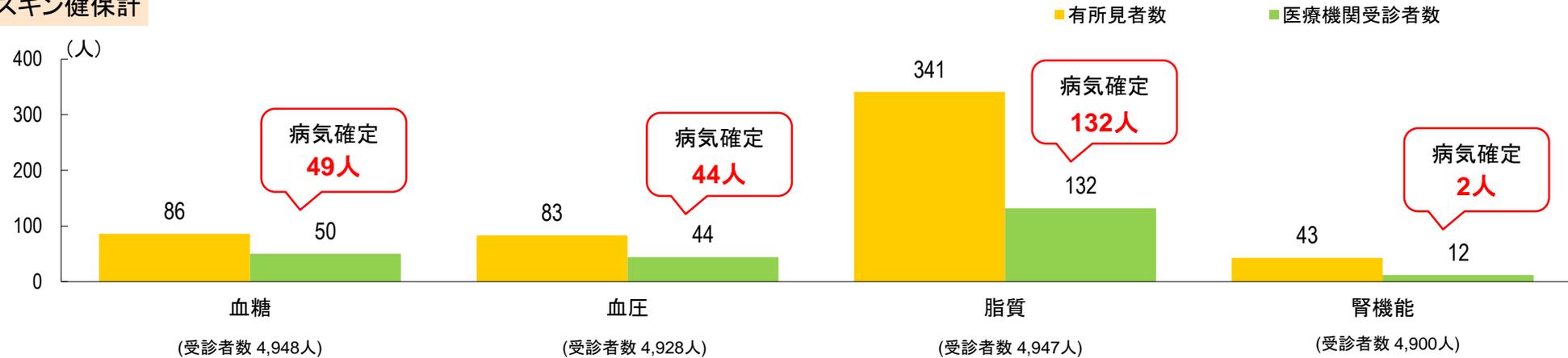
※1 受診者数が1~4人は省略しています

4.生活習慣病対策

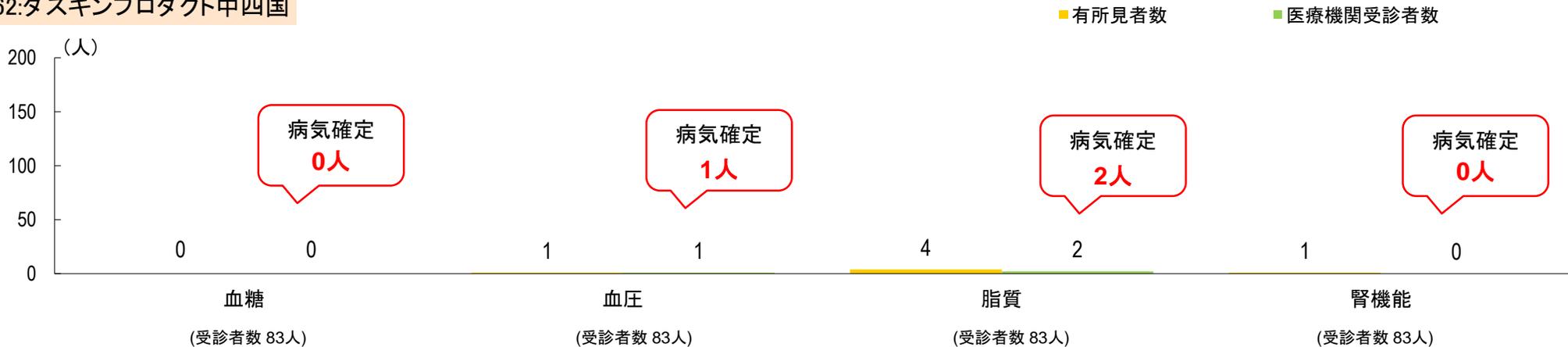
4-3.生活習慣病有所見者受診状況

H28の生活習慣病有所見者(C判定(要治療)、Y判定(要精検))該当者のH28～H29の医療機関受診状況※1

ダスキン健保計



0162:ダスキンプロダクト中四国

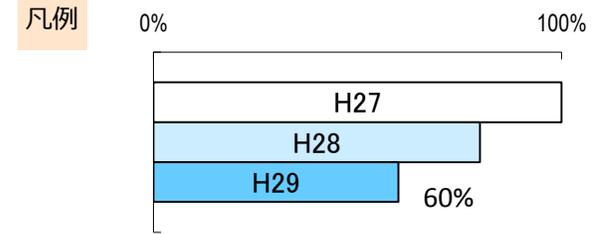
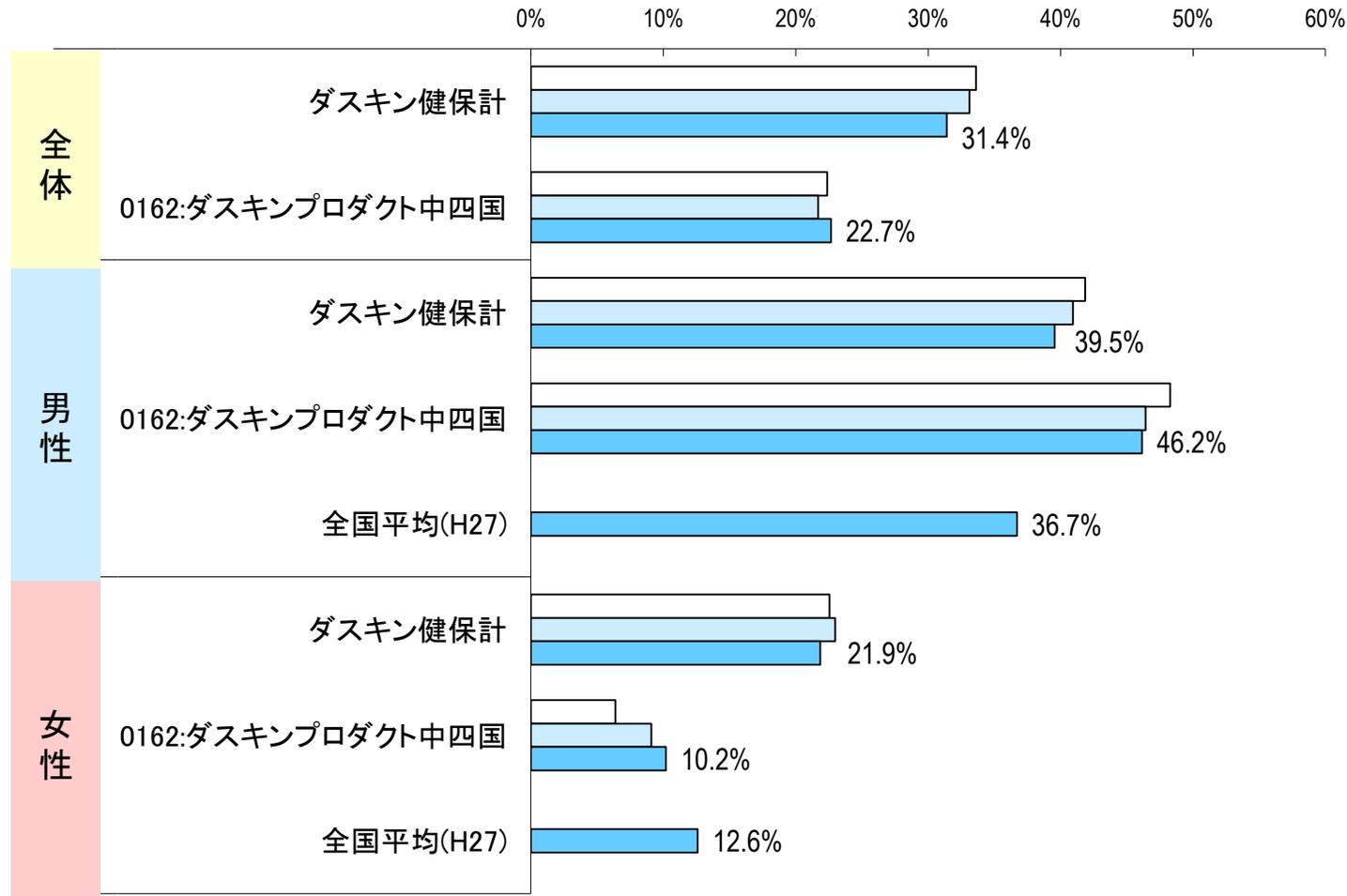


※1：対象期間は、平成28年4月～平成30年3月診療分

4.生活習慣病対策

4-4.喫煙率の経年推移

喫煙率の経年推移（H27～H29）は以下のとおり



	全国平均(H27)	ダスキン健保計
男性	36.7%	39.5%
女性	12.6%	21.9%

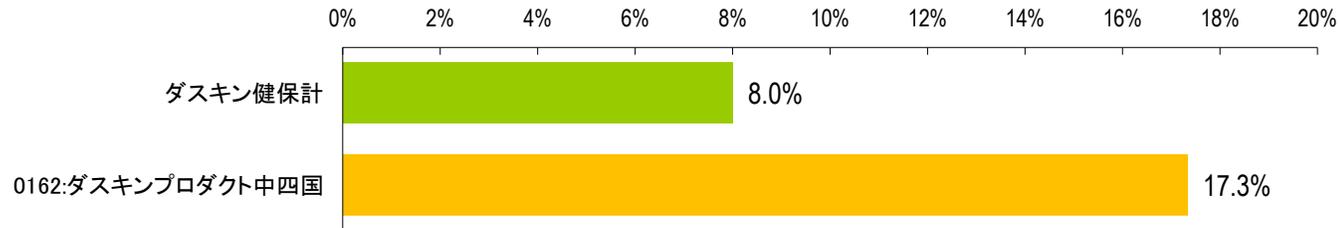
全国平均出典：
「H27年度特定健診の「問診回答」に関する調査」
(健康保険組合連合会、平成29年9月実施)

5.メンタルヘルス不調の改善

5-1.メンタルヘルス系疾患の受診率

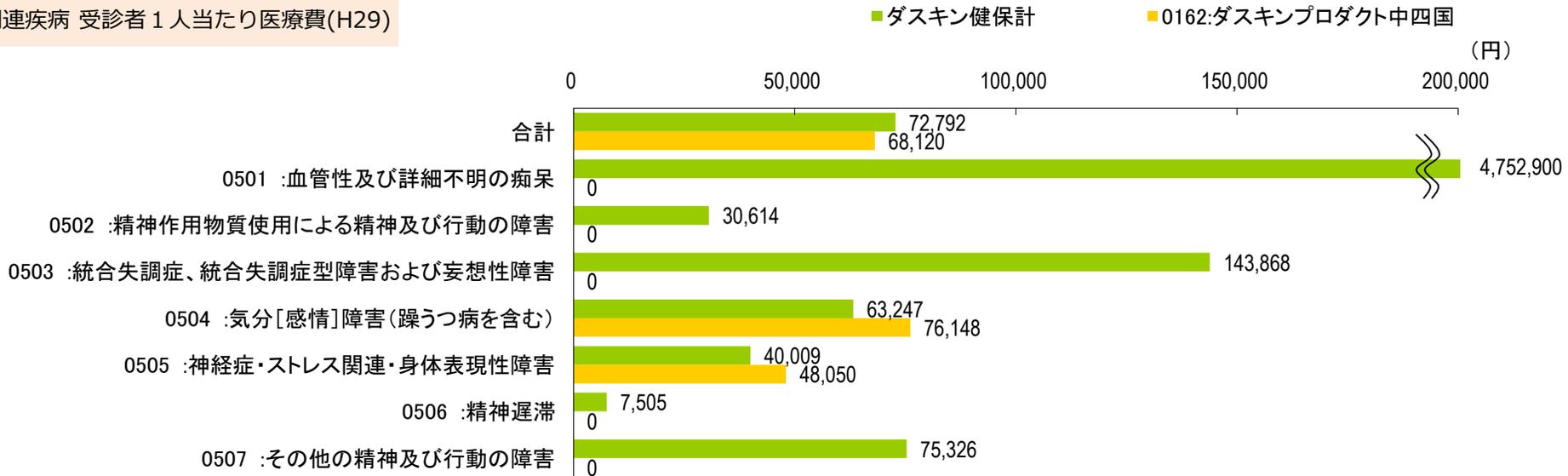
メンタルヘルス系疾患の受診率、1人当たり医療費は以下のとおり

メンタルヘルス関連疾病受診率(H29)



※メンタルヘルス系関連疾患受診率は、被保険者のうち、該当疾患(社会保険表章用疾病分類表より、副傷病(レセプトに記載されている複数の疾病で受診した場合の傷病名)で05:精神及び行動の障害(F00~F99))の医療機関受診者の割合を算出しています。
※1人当たり医療費は主傷病(レセプト上の主な傷病名)で該当疾患の医療費を集計しています。

メンタルヘルス関連疾病 受診者1人当たり医療費(H29)



※受診者数は「5-2.メンタルヘルス系疾患受診→傷病手当→死亡/退職の状況」に掲載しています。

5.メンタルヘルス不調の改善

5-2.メンタルヘルス系疾患受診→傷病手当→死亡/退職の状況

メンタルヘルス系疾患受診→傷病手当→死亡/退職の推移は以下のとおり

(人)

	ダスキン健保計		0162:ダスキンプロダクト中四国	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
05:精神及び行動の障害	459	(197)	13	(2)



(人)

内訳	ダスキン健保計		0162:ダスキンプロダクト中四国	
	受診者数	うち新規	受診者数	うち新規
0501 :血管性及び詳細不明の痴呆	1	(0)	0	(0)
0502 :精神作用物質使用による精神及び行動の障害	28	(19)	0	(0)
0503 :統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	37	(17)	(省略)	(省略)
0504 :気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)	218	(81)	7	(1)
0505 :神経症・ストレス関連・身体表現性障害	293	(110)	6	(1)
0506 :精神遅滞	9	(5)	(省略)	(省略)
0507 :その他の精神及び行動の障害	59	(28)	0	(0)



(人)

内訳	ダスキン健保計	うち未満了
メンタルによる傷病手当金給付人数	27	16
うち 死亡者	0	
うち 退職者	8	

※1 受診者数が1~4人は省略しています

※2 「うち未満了」: 傷病手当金受給期間が満了(1年6ヵ月)していない方

6.がんについて

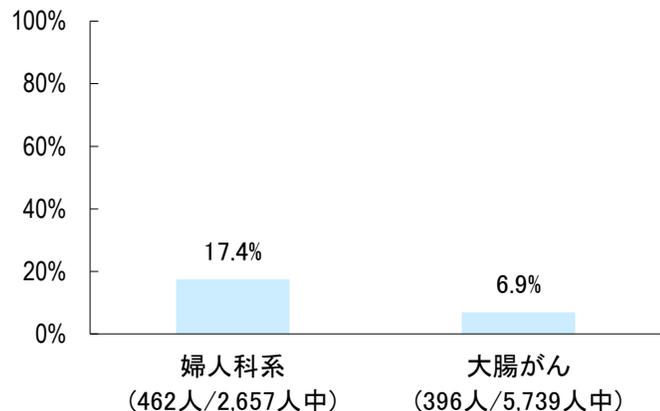
6-1.がん検診受診者数と有所見率 (H29)

全体・事業所
本人

検診受診率

カッコ内は(検診受診者数/検診対象者数)

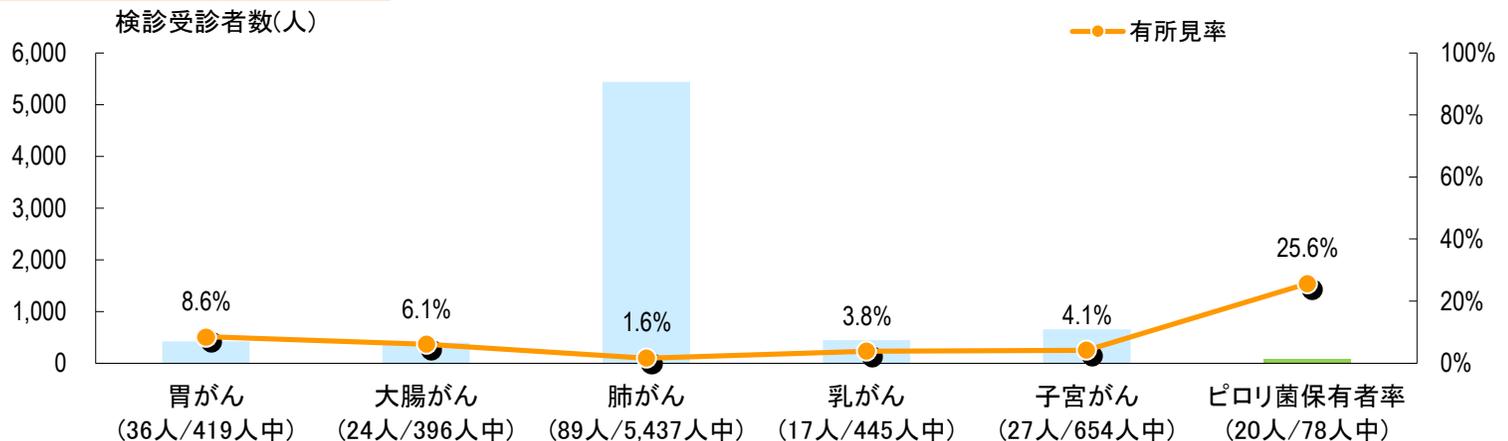
ダスキン健保計



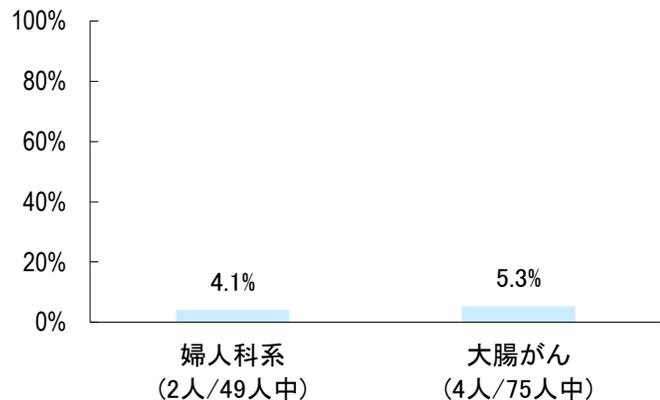
検診受診者数と有所見率

カッコ内は(有所見者数/検診受診者数)

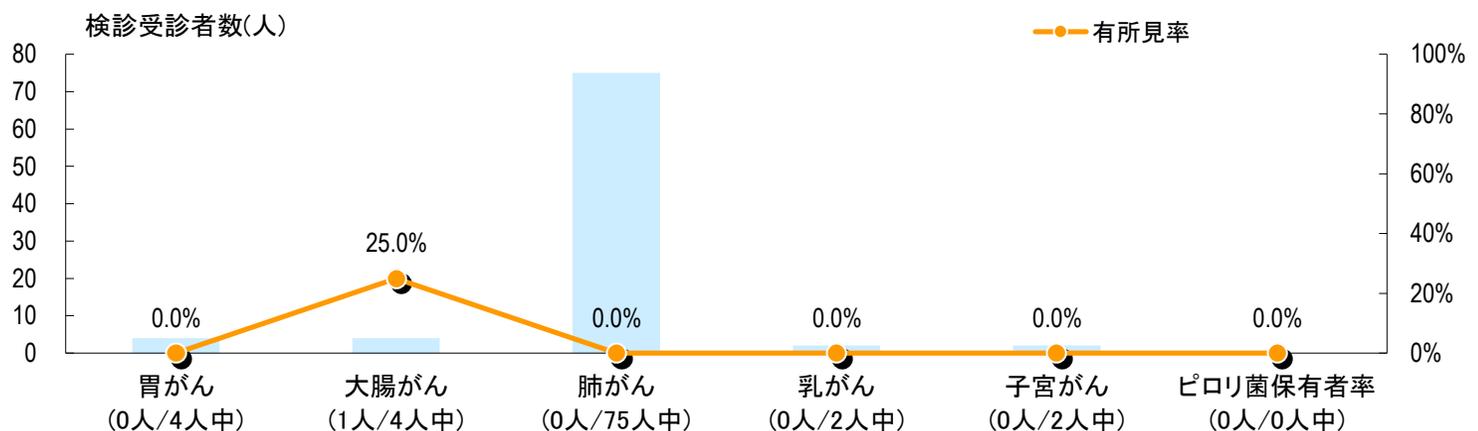
ダスキン健保計



0162:ダスキンプロダクト中四国



0162:ダスキンプロダクト中四国



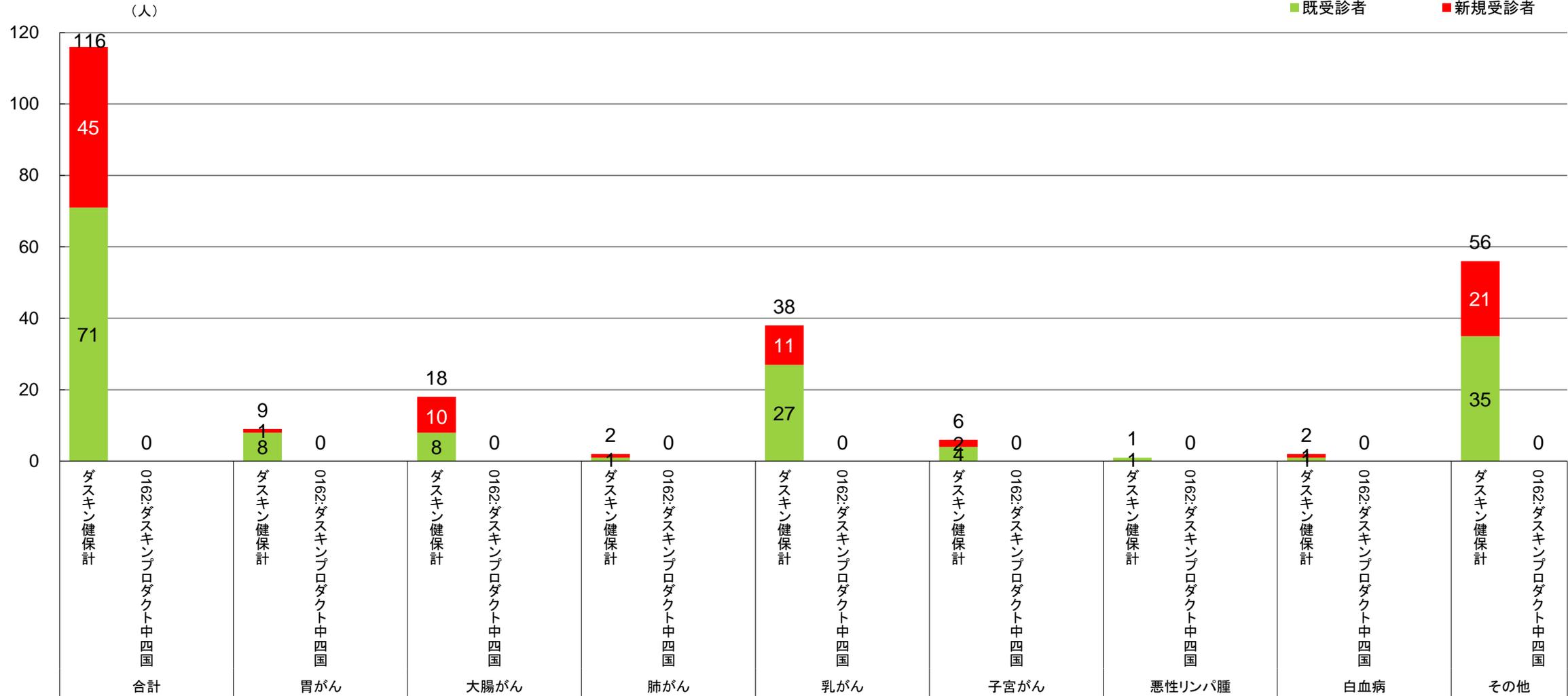
※1 定期健診、婦人科検診、大腸がん検診、人間ドック受診者を含む

※2 受診者数が1~4人は省略しています

6.がんについて

6-2.新生物治療者数

H29年度の新生物治療者数は以下のとおり



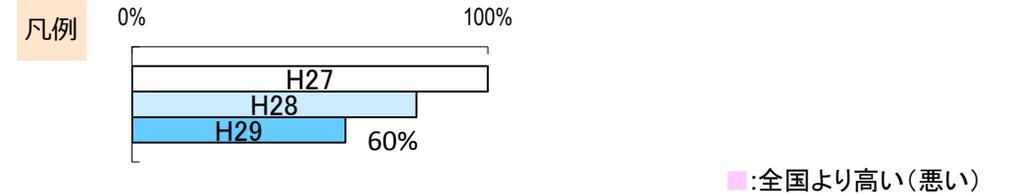
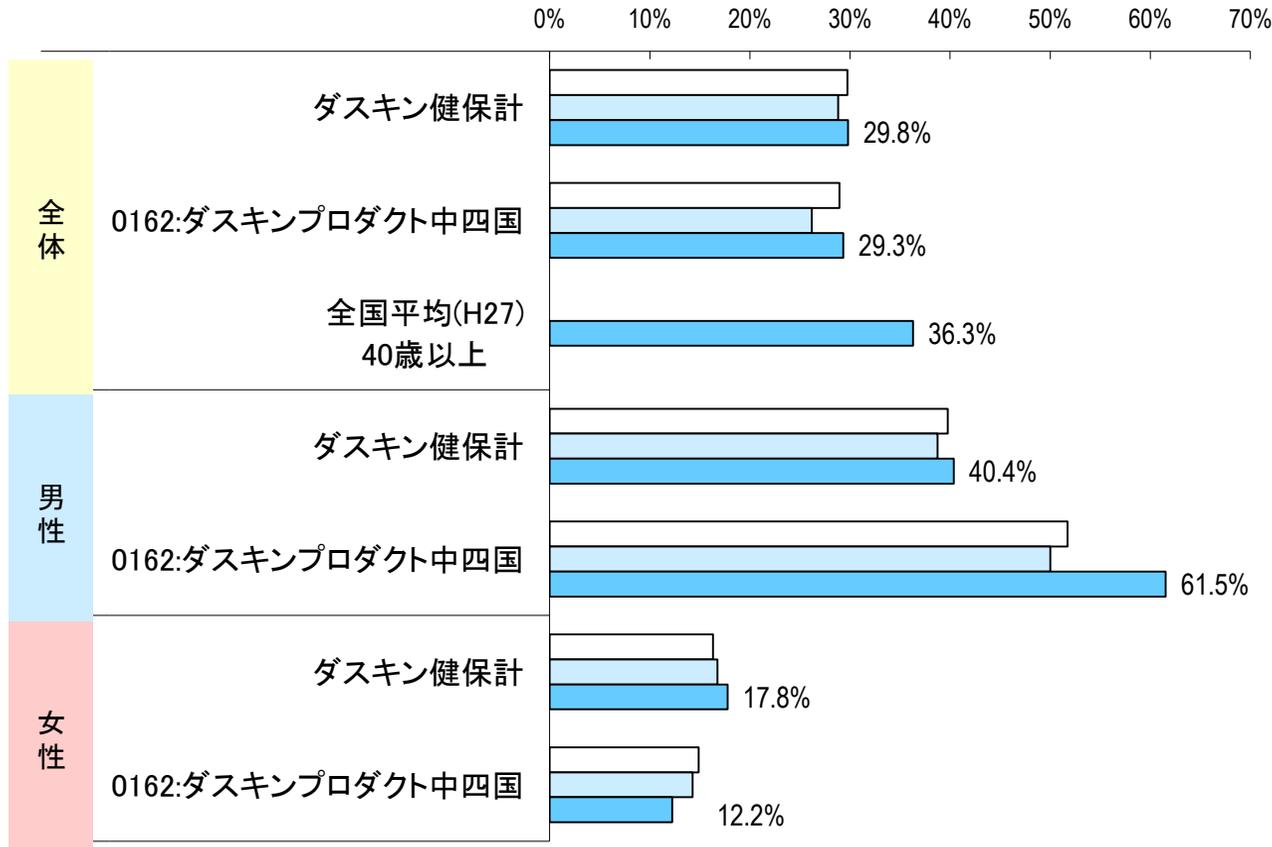
※1 その他：良性・その他の部位の悪性新生物を含む
 ※2 受診者数が1~4人は省略しています

7.健康増進活動

7-1.肥満率の経年推移 (H27~H29)

肥満率の経年推移 (H27~H29) は以下のとおり

肥満率



肥満率		割合		
		H27	H28	H29
全体	ダスキン健保計	29.8%	28.8%	29.8%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	28.9%	26.2%	29.3%
	全国平均(H27)40歳以上	36.3%		
男性	ダスキン健保計	39.8%	38.7%	40.4%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	51.7%	50.0%	61.5%
女性	ダスキン健保計	16.3%	16.7%	17.8%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	14.9%	14.3%	12.2%

全国平均出典:
「健診検査値からみた加入者(40~74歳)の健康状態に関する調査分析(H27)」
(健康保険組合連合会、H29/7)

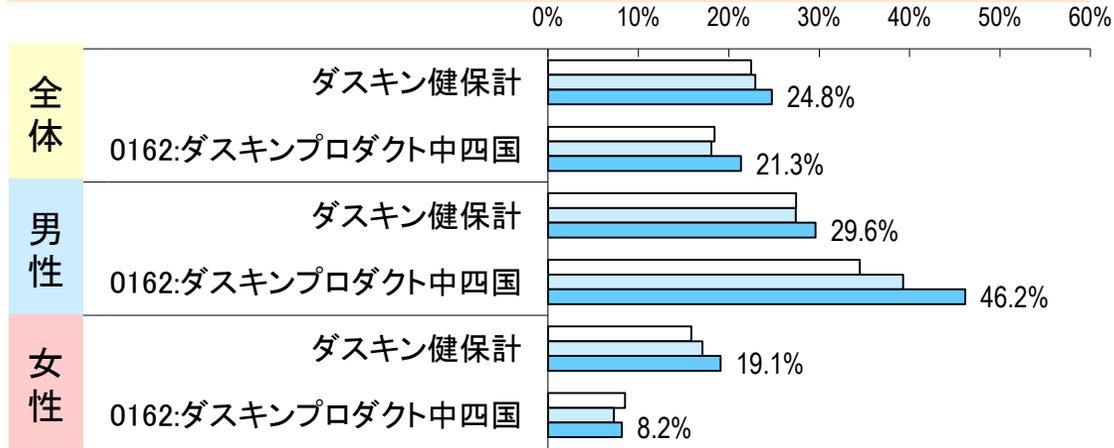
※肥満率=腹囲基準該当者(男性85cm以上、女性90cm以上)またはBMI25以上該当者
÷腹囲またはBMI受診者

7.健康増進活動

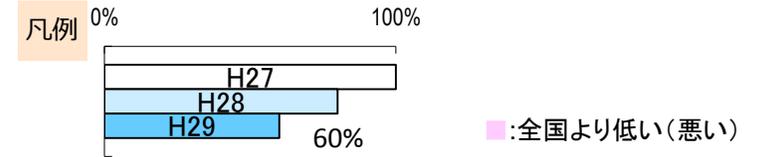
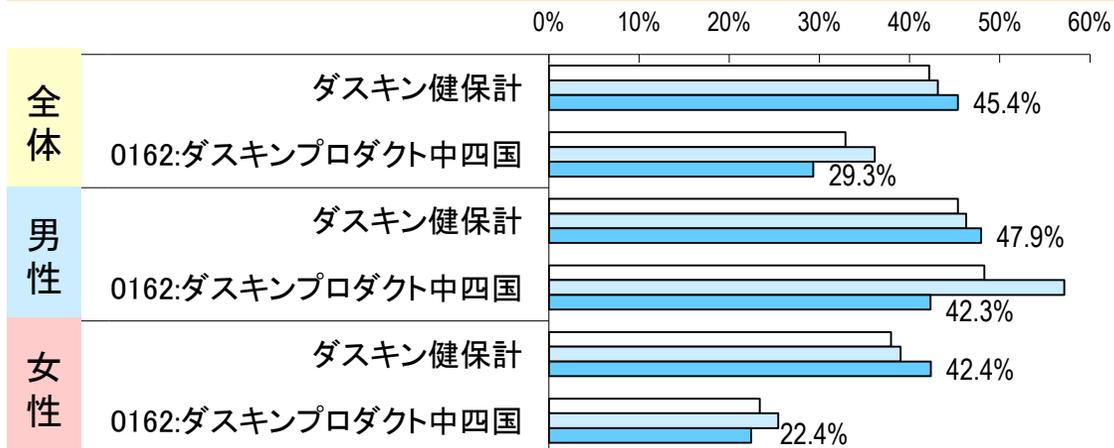
7-2.運動の経年推移 (H27~H29)

健康増進活動のうち、運動への取組の経年推移は以下のとおり

1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している方の割合



日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している方の割合



運動を週2日以上実施		実施者数(人)			割合		
		H27	H28	H29	H27	H28	H29
全体	ダスキン健保計	1,050	1,122	1,359	22.5%	22.9%	24.8%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	14	15	16	18.4%	18.1%	21.3%
男性	ダスキン健保計	733	758	877	27.4%	27.4%	29.6%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	10	11	12	34.5%	39.3%	46.2%
	全国平均(H27)40歳以上				23.5%		
女性	ダスキン健保計	317	364	482	15.9%	17.1%	19.1%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	4	4	4	8.5%	7.3%	8.2%
	全国平均(H27)40歳以上				19.1%		

日常の身体活動を実施		実施者数(人)			割合		
		H27	H28	H29	H27	H28	H29
全体	ダスキン健保計	1,970	2,111	2,490	42.2%	43.1%	45.4%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	25	30	22	32.9%	36.1%	29.3%
男性	ダスキン健保計	1,212	1,280	1,420	45.4%	46.3%	47.9%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	14	16	11	48.3%	57.1%	42.3%
	全国平均(H27)40歳以上				34.8%		
女性	ダスキン健保計	758	831	1,070	38.0%	39.0%	42.4%
	0162:ダスキンプロダクト中四国	11	14	11	23.4%	25.5%	22.4%
	全国平均(H27)40歳以上				37.7%		

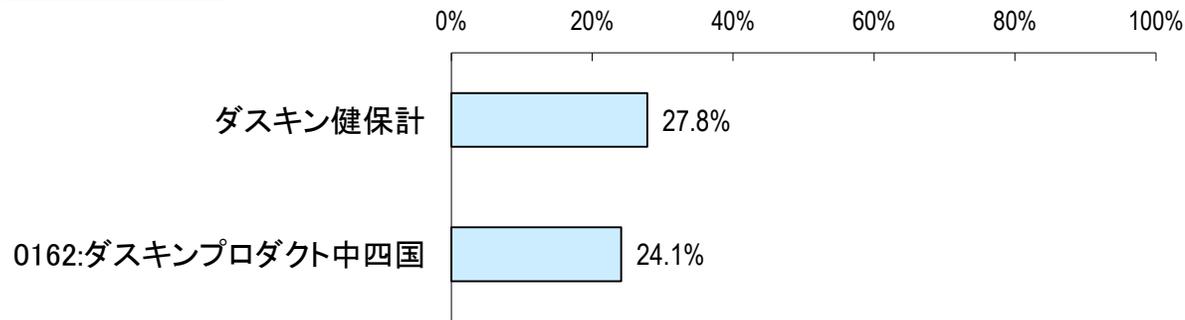
7.健康増進活動

7-3.KenCoM登録状況

7-4.みんなで歩活登録状況

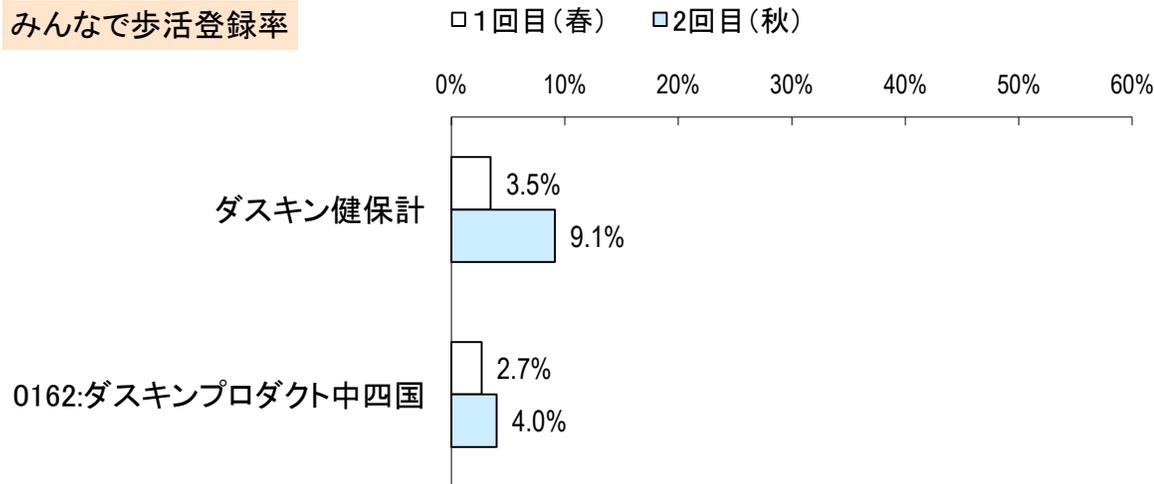
健康増進活動のうち、KenCoMへの登録状況、みんなで歩活への登録状況は以下のとおり

KenCoM登録率



KenCoM登録率	対象者(人)	登録者(人)	登録率
ダスキン健保計	6,342	1,763	27.8%
0162:ダスキンプロダクト中四国	83	20	24.1%

みんなで歩活登録率



みんなで歩活登録率	対象者(人)	1回目(春)		2回目(秋)	
		登録者(人)	登録率	登録者(人)	登録率
ダスキン健保計	5,739	199	3.5%	524	9.1%
0162:ダスキンプロダクト中四国	75	2	2.7%	3	4.0%

※1 KenCoM登録率はH30/5/14時点の有資格者、登録状況をもとに算出しています。

※2 みんなで歩活登録率は、1回目(春:H29/2/27~5/31)、2回目(秋:H29/10/30~11/27)、それぞれの期間中の有資格者、登録状況をもとに算出しています。